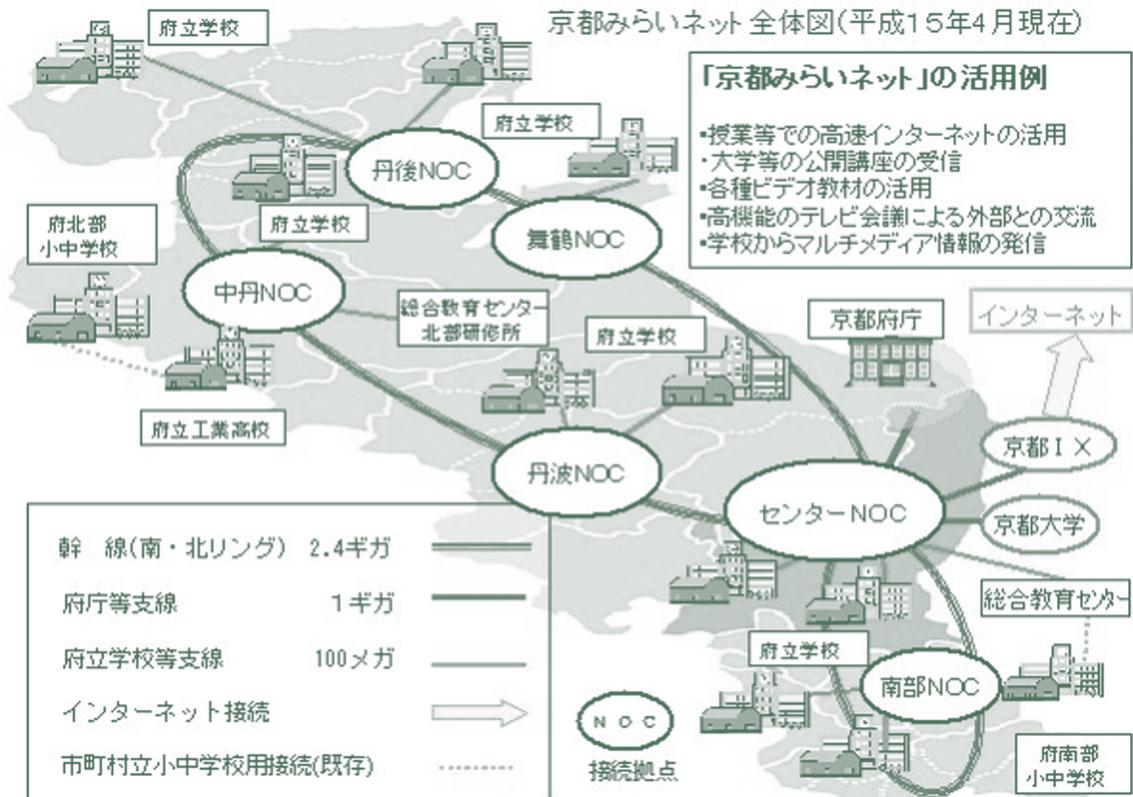


ブロードバンドで新しい学習環境を実現させる「京都みらいネット」

100メガ専用線接続の超高速なネットワークによる新しい「京都みらいネット」は、教育情報ネットワークとして、ブロードバンド時代にふさわしいさまざまな学習環境を京都府内全域に提供します。



新しい「京都みらいネット」は、京都府情報通信基盤※を活用し、全国で初めて全ての府立学校を100メガの超高速、大容量光ファイバー専用線で結ぶとともに、京都府総合教育センターでサーバの管理や有害コンテンツの除去などを行い、児童生徒が安心してネットワークを利用できる環境を実現します。

○「京都みらいネット」で実現する新しい学習環境

- ①ネットワークの高速化により、授業で快適にインターネットを活用できます。
- ②ビデオサーバの導入により動画での情報発信を実現しました。それぞれの学校が工夫をこらした学校紹介などを行ったり、動画による教材を授業に活用することが可能になります。
- ③テレビ会議システムを可能とするリフレクタサーバの導入により同一の講義を府内各校の児童生徒達が同時に受講できます。さらに児童生徒のコミュニケーションも図れるなど、新しい授業展開が期待できます。
- ④グループウェアサーバの導入により今まで各校が独自に作成していた教育素材を共有化できるなど今後、さまざまなデータ管理に役立てることが出来ます。

※ 京都府情報通信基盤は、大学、民間、市町村、国などと連携して京都府内全域を超高速、大容量の光ファイバー網で結んだ2.4ギガの次世代ブロードバンドネットワークです。教育行政、学術研究、産業、医療、防災など府民生活にかかわる幅広い関係機関のネットワーク化を進め、情報化による魅力ある地域づくりの基盤として整備することを目的としています。